

平成 25 年 4 月 11 日

お客さま 各位

都留信用組合

インターネット・モバイルバンキング
セキュリティ対策についてのお知らせ

平素より当組合のインターネットバンキングをご利用いただき、誠にありがとうございます。

昨今、大手金融機関を中心にインターネットバンキングの不正利用が発生し、セキュリティ強化の必要性が高まっており、当組合においてもインターネット・モバイルバンキングのセキュリティ対策を下記の通り行なうことといたしました。お客さまには大変ご不便をおかけいたしますが何卒変更の主旨にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1.変更内容

【1】ワンタイムパスワード及びメール通知パスワードの機能追加を行ないます。
(両機能とも無料でご利用可能)

※ワンタイムパスワード及びメール通知パスワードはどちらか一方のご利用が可能となります。
※モバイルバンキングからはご利用になれません。

【2】振込振替の1日の限度額の上限を1千万円に変更させていただきます。

※現在、振込・振替の限度額を1千万円を超える金額に設定されているお客さまは、インターネットバンキングの画面上から1日の限度額を変更していただく必要があります。

2.変更日 平成25年5月20日(月)

3.参考資料

- ・別紙1：ワンタイムパスワードとは？
- ・別紙2：ワンタイムパスワードの利用開始までの流れ
- ・別紙3：メール通知パスワードとは？
- ・別紙4：メール通知パスワードの利用開始までの流れ
- ・別紙5：振込・振替の限度額の上限変更について

4.お問い合わせ先

都留信用組合 事務部 システム担当
TEL 0555-24-2600 Mail: jimubu@tsurushinkumi.co.jp
受付時間 平日 9:00~17:00(金融機関休業日はご利用できません)

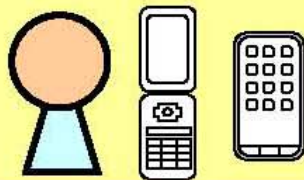
以上

ワンタイムパスワードとは？

携帯電話・スマートフォンのアプリで表示される
1回限りの使い捨てパスワードのことです。

【特徴】

- ・1分ごとにパスワードが切り替わる。
- ・ランダムにパスワードが切り替わるので推測されにくい。
- ・ワンタイムパスワードが不正に盗まれたとしても、盗まれたパスワードはすぐに使えなくなるので、不正利用は困難。



携帯電話・スマートフォン

（例）

【 現在 】 12345678

【 1 分後 】 87654321

【 2 分後 】 11223344

1分毎に切替り

ワンタイムパスワードを利用することで セキュリティが高まります

【主な不正利用の手口】

- フィッシング
- キーロガー
- 不正ポップアップ
- その他 不正にパスワード等の重要情報を盗み出す手口

以上の手口に対して、ワンタイムパスワードは有効です。

ただし、ワンタイムパスワードを導入後はアプリが入った携帯電話・スマートフォンが手元がない場合、操作が行えませんので、携帯電話・スマートフォンの盗難・紛失には十分にご注意下さい。

ワンタイムパスワード利用開始までの流れ

別紙 2

ワンタイムパスワードをご利用になる場合、下記手順が必要となります。

ご利用の際に当組合への申込等は不要です。

ワンタイムパスワード利用開始フロー



利用者操作のみでワンタイムパスワードの利用開始が可能です。



STEP1



ログインし、ワンタイムパスワード申請メニューで『**トークン発行処理**』を実施します。

STEP2



携帯メール上のURLから『**トークンダウンロード**』を行い、ダウンロードしたアプリケーションの初期設定を行う。

STEP3



ログインし、ワンタイムパスワード申請メニューから『**利用開始処理**』を行う。

以降ブラウザからのログイン時に、ワンタイムパスワードの入力が必要となる。

STEP1・STEP2 トークン発行処理の流れ

ワンタイムパスワードを携帯電話またはスマートフォンからご利用になる場合の操作手順は下記の通り。
インターネットバンキングの画面から、携帯電話またはスマートフォンのメールアドレスを指定して登録情報メールを送信して、そのメールを基に携帯電話またはスマートフォンにトークンアプリを導入します。

ワンタイムパスワード発行処理イメージ



1 『ワンタイムパスワード申請』ボタンを押下

2 『トークン発行』ボタンを押下

3 携帯メールアドレス、利用開始パスワード、確認用パスワードを入力

4 登録結果画面を表示



トークンアプリのダウンロード用のURLが記載されているメールが③で登録した携帯メールアドレスに認証センターから送信。

5 メールに記載されたURLからダウンロードしたトークンアプリを起動し、上記画面を出力

6 サービスID、ユーザID、利用開始パスワードを入力する。

7 ワンタイムパスワード発行開始

STEP3 利用開始処理の流れ

インターネットバンキングの画面から、ワンタイムパスワードの利用開始を申請します。

申請には携帯電話またはスマートフォンで取得するワンタイムパスワードを入力する必要があります。

ワンタイムパスワード利用開始イメージ



1 ログインボタンを押下

2 ワンタイムパスワード申請ボタンを押下

3 『ワンタイムパスワード利用開始』ボタンを押下

4 ワンタイムパスワードを入力



5 登録結果画面を表示

利用者様の携帯アプリ状況を確認するため、利用開始時にワンタイムパスワード認証を行います。

ワンタイムパスワード設定後のログイン

インターネットバンキングへのログイン後にワンタイムパスワードの入力が必ず求められますので、携帯電話およびスマートフォンの盗難・紛失には十分にご注意下さい。また、盗難・紛失された場合は下記お問合せ先までご連絡下さい。

お問い合わせ先
都留信用組合 事務部 システム担当
TEL 0555-24-2600 Mail: jimubu@tsurushinkumi.co.jp
受付時間 平日 9:00~17:00(金融機関休業日はご利用できません)

ログイン時の画面イメージ

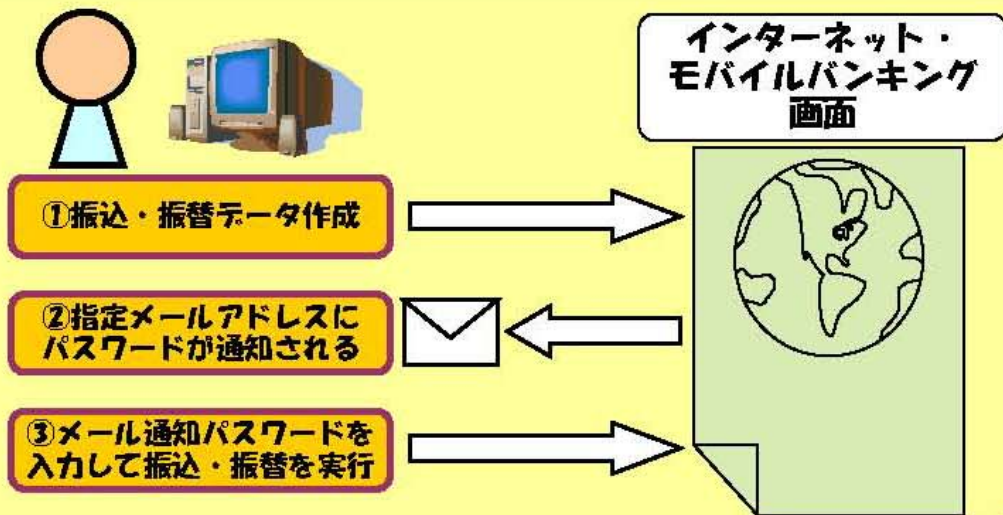


メール通知パスワードとは？

振込・振替などの操作を実行する為に必要なパスワードをご指定のメールアドレスに通知する機能です。

【特徴】

- ・通知ごとにランダムなパスワードがメールで送付される。
- ・パスワードが不正に盗まれたとしても、取引ごとに通知されるパスワードは別のものですので、不正利用できません。



メール通知パスワードを利用することでセキュリティが高まります

【主な不正利用の手口】

- フィッシング
- キーロガー
- 不正ポップアップ
- その他 不正にパスワード等の重要情報を盗み出す手口

以上の手口に対して、メール通知パスワードは有効です。

ただし、メールの受信が必須となりますので、常時メールを受信できる環境が必要です。

メール通知パスワードの利用開始までの流れ

メール通知パスワードの利用を開始するための手順は下記の通りです。左側から順に実行してください。

- ①メール通知パスワード利用変更のクリック → ②メールアドレスの登録 → ③登録したメールアドレスに通知されたパスワードで変更実行。

メール通知パスワード「利用任意」時のメール通知パスワード機能利用開始イメージ

NTT DATA

Confidential



メール通知パスワード提供パターンが「利用任意」の場合、「メール通知パスワード利用変更業務」にてメール通知パスワードの利用開始登録を**利用者様自身**で実施いただきます。

画面は第3メールアドレス、第4メールアドレスを提供されていない金融機関様は本画面ではメールアドレスのみ出力いたします。画面は例です。

BOH010(メール通知パスワード利用変更)にて「次へ」ボタン押下時に本画面にて登録されたメールアドレス宛てにメール通知パスワードが送信されます。



メール通知パスワード

BOH010で送信されたメール通知パスワードを本画面にて入力する。

メール通知パスワード利用変更をクリック

「実行」ボタン押下時に本画面にて登録されたメールアドレス宛てにメール通知パスワード利用メールアドレス変更完了メールが送信されます。

メールアドレス選択	メールアドレス	登録済みの登録内容	登録済みの登録内容	メールアドレス
メールアドレス	利用しない	terod@data-bank.co.jp	利用する	date.taro@data-bank.co.jp
第2メールアドレス	利用する	terod@data-bank.co.jp	利用しない	date.taro@data-bank.co.jp
第3メールアドレス	利用しない	terod@data-bank.co.jp	利用しない	date.taro@data-bank.co.jp
第4メールアドレス	利用しない	terod@data-bank.co.jp	利用しない	date.taro@data-bank.co.jp

振込・振替実行時の流れ

メール通知パスワードによる振込・振替の実行方法は、下記の通り。

①振込先の選択を行なうとメール通知パスワードが通知されます。 → ②振込の実行時に確認パスワードと共にメール通知パスワードを入力して実行します。

①振込・振替(都度指定方式)

Confidential

BPT001
メニュー画面

BKM050
振込・振替
(振込・振替先選択)

BKM005
振込・振替
(金融機関名検索)

BKM006
振込・振替
(金融機関名選択)

BKM007
振込・振替
(支店名検索)

BKM008
振込・振替
(支店名選択)

BKM009
振込・振替
(口座指定)

BKM002
振込・振替
(金額・指定日入力)

BKM052
振込・振替
(実行)

BKM004
振込・振替
(結果確認)

BFT001
振込・振替先登録
(実行)

BFT002
振込・振替先登録
(結果確認)

BKM050(振込・振替(振込・振替先選択))にて以下の操作を実行した際、登録されているメールアドレス宛てにメール通知パスワードが送信されます。

- ①「振込・振替先一覧」の何れかを選択する、且つ「次へ」ボタン押下
- ②「他口座への振込・振替」ボタン押下

メール通知パスワード

BKM050(振込・振替(実行))で送信されたメール通知パスワードを本画面にて入力する。

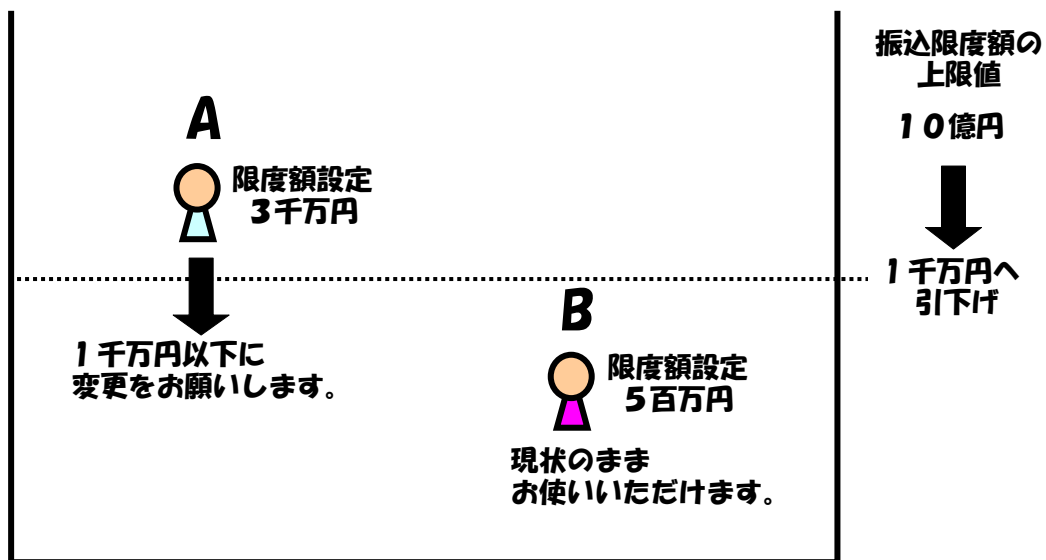
インターネット・モバイルバンキング 振込・振替限度額の上限変更について

不正利用発生時の被害を抑制するための対策として振込・振替限度額の上限を変更させていただきます。ご利用のお客さまには何かとご不便をお掛けいたしますが、不正利用発生時の被害を抑制するため、ご理解、ご協力をお願いいたします。

振込・振替限度額上限の変更

10億円 → 1千万円

お客さまの現在の限度額による対応例



お客さまの振込・振替限度額

お客さま A 限度額設定 1千万円超のケース

1千万円を超える限度額を設定されているお客さまにつきましては、お手数ですがお客様ご自身で Web 画面上から振込・振替限度額の 1千万円以下への変更をお願いします。

お客さま B 限度額設定 1千万円以下のケース

今回の限度額上限の変更による影響はございません。今まで通りの振込・振替限度額でのご利用が可能です。限度額の設定変更は可能ですが、振込・振替限度額に 1千万円を超える金額を設定することはできません。